

# 大仏山地域散策路 植生ガイドマップ



「大仏山地域散策路」は、県営大仏山公園と伊勢市営大仏山公園スポーツセンターの北側を囲むように位置する山林内を通る、全長約6.5kmの散策路です。沿線には、豊かな自然が広がり、多様な動植物が生息しています。多くの方々にご協力をいただきながら、植生ガイドマップをご用意いたしましたので、みなさん、ぜひ身近な自然を感じて散策をお楽しみください。

編集・発行 三重県  
 同定・監修 中馬千鶴(植物学 識者、元皇學館高校教諭)  
 仲 立治(元南伊勢町教育長・元二見中学校長)  
 渡邊幸宏(まちかど博物館「竹茗舎」館長、自然観察指導員)  
 写真提供 仲 立治(元南伊勢町教育長・元二見中学校長)  
 樹名板作成・設置協力 三重県立明野高等学校の先生・生徒の皆さん  
 みょうじょう・ちゃれんじきっず 里山探検少年団の皆さん  
 ご近所サロン カフェ寺の皆さん その他多くの方々

# 季節を感じる身近な自然、 大仏山地域散策路へようこそ



2006 県・市町共有デジタル地図 (写真地図 10000) 三重県市町総合事務組合

## 散策路をご利用頂くみなさんへ

散策路の多くは、昔ながらの生活道路(いわゆる里道)や既設の通路を利用しています。自然豊かな反面、この散策路は公園のように手を加えた自然ではありませんので、散策していただく際は、注意も必要です。三重県では、毎日パトロールを行い、現地の情報の収集やハチの駆除のほか、注意看板の設置に努めておりますが、散策時には、自然の中で生じうる危険にご留意いただき、次のようなことに配慮して散策をお楽しみください。

- ご利用時間 9:00~17:00 (4月から10月) 12月29日から1月3日までを除く毎日 9:00~16:00 (11月から3月)
- ご利用可能期間

- 藪にはダニをはじめ、ヘビがいる可能性があります。散策路以外は立ち入り禁止としています。
- 「かぶれる木」にはご注意ください。羽状複葉→  
例: ヤマウルシ、ヤマハゼ、ハゼノキなど (羽状複葉を持つこと、葉柄(ようへい)が赤味を帯びることが多い、秋の紅葉が鮮やかなことなどが共通する特徴です。)
- スズメバチに遭遇した場合  
手で払うなど刺激せず、身を低くしてゆっくりその場を離れましょう。ただし、襲われた時には、大至急その場から遠くへ逃げてください。
- ヘビを見かけた場合  
近づくと咬まれる可能性があるため、むやみに近づかないようにしましょう。道路脇の草むらにも注意が必要です。体に小判模様があれば、「マムシ」です。
- イノシシを見かけた場合  
静かにその場を離れましょう。子どものイノシシであっても、親が近くにいる可能性があるため安心してできません。ハチやヘビに刺されたり噛まれたら、即座に救急車を呼ぶか管理事務所(0596-23-6565)にご連絡ください。

## ご利用申込方法

ご利用は基本的に自由、かつ無料です。ただし、引率を伴うご利用の場合は、その内容の把握のため、事前に利用届の提出をお願いしております。ご提出いただいた場合は、散策路や土地にかかる各種情報をご提供しております。



## 禁止事項(散策路以外は立入禁止です)



## ご連絡先

散策路の現状や、散策当日における連絡先は、こちらまでご連絡ください。  
 県営大仏山公園 管理事務所 ☎0596-23-6565  
 三重県地域連携・交通部 水資源・地域プロジェクト課 ☎059-224-2419

大仏山地域の土地は、かつて里山として周辺に住む人々の暮らしに欠かせない自然資源でしたが、燃料革命やライフスタイルの移り変わりによりその利用意義が失われ、昭和中期の住宅開発計画や、その後の工業団地開発計画も実現に至らないまま、手つかずとなっていました。

三重県と隣接市町で検討を重ね、平成30年度に整備した散策路の開放を第一歩として、「多様な主体の参画による土地利用と、土地利用と一体になった土地管理」に向けて取り組んでいます。

比較的平坦で歩きやすい地形と、場所ごとに多様な自然環境がこの土地の特徴です。みなさんも季節を感じたり、身近な自然に触れられてはいかがでしょうか。

県営大仏山公園を起点に、1.5km程度のルートであれば、見どころを含み、1時間で十分巡っていただけます。

特に10月から5月までがおススメです。



- 【住所】 (連絡先) 大仏山公園管理事務所 〒515-0314 多気郡明和町新茶屋68-1 (専用駐車場) 多気郡明和町明星乙字打越388番3
- 【アクセス】 近畿日本鉄道 明野駅から徒歩約30分 伊勢自動車道玉城ICから約30分
- 【駐車場】 常設駐車場16台(内、障がい者用1台) 大型バスご利用の際は、県営大仏山公園の常設駐車場がご利用いただけます。

ホームページはこちら→

**A ガマズミ** 花期 5月頃 果熟期 晩夏～秋

5月頃に白い花が咲き、秋に赤い実がなる。実は焼酎に漬けて果実酒にも利用される。



**B クロガネモチ** 花期 5～6月 果熟期 秋

10月頃真っ赤な実がびっしりとなる。「苦労がねえ(無い)金持ち」で縁起物。



**C ソヨゴ** 花期 5～6月 果熟期 10～11月

春に白く可愛い花を咲かせる。風に吹かれてそよぐ音が名前の由来。冬でも青々と茂り「冬青」の表記もみられる。



**D ネジキ** 花期 5～6月 果熟期 晩夏～秋

5～6月頃、白い壺状の花が下向きに多数。ある程度太くなると幹がねじれることも多い。



**E ネズミモチ** 花期 5～6月頃 果熟期 秋

楕円形の黒い果実がネズミの糞に似る。5～6月頃枝先に白い花が多数咲き目立つ。



**F モリシマアカシア** 花期 5月頃 果熟期 晩夏～秋

名前のモリシマは学名のmollissima(やわらかい)から。5月頃、地味なクリーム色の花がびっしり咲き強い香りがある。外来種。



**G ヤブニッケイ** 花期 6月頃 果熟期 秋

葉をもむとシナモン(ニッケイ)に似た香り。実は、1cm弱で秋に黒く熟す。



**H ヤマウルシ** 花期 5月 果熟期 秋

葉は枝先に集まり傘状につく。ウルシほどではないがかぶれることもある。




**I ヤマハギ** 花期 晩夏～秋 果熟期 晩秋

秋の七草の萩はこれをさすことが主である。多数の紅紫色のマメ科特有の花が咲く。



**J アオハダ** 花期 5～6月 果熟期 9～11月

名前の由来は、樹皮の内部が緑色であることから。シング池周辺に太めの木が多い。



**K カマツカ** 花期 4～5月 果熟期 秋

材が硬く鎌の柄に使われた。4～5月頃コデマリに似た白い花を多数咲かす。



**L クロバイ** 花期 5～6月 果熟期 秋

この木の灰は染料の媒染剤に使われる。5～6月頃枝先が白い花穂でおおわれてよく目立つ。



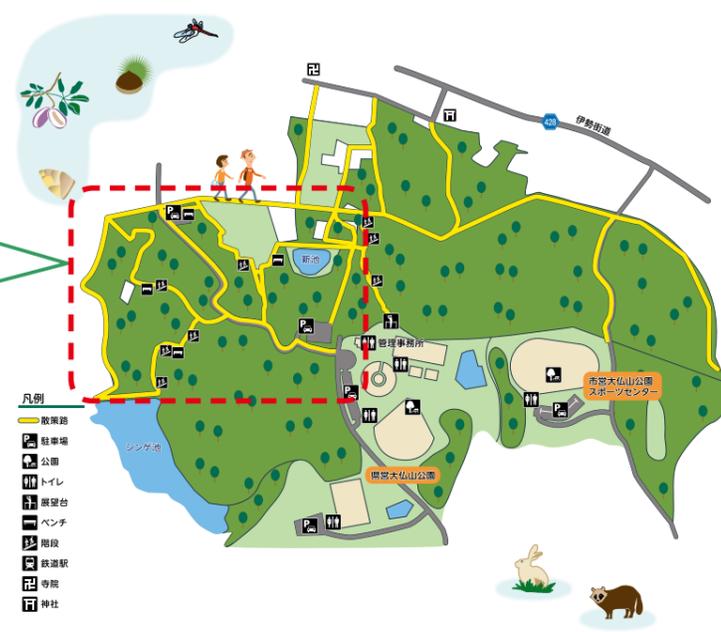
**M アベマキ** 花期 4～5月 果熟期 9～10月

西日本では雑木林の代表的な木で、樹皮はコルク層が発達し、昔はコルクをとるために栽培された。



**N ナンキンハゼ** 花期 6～7月 果熟期 冬

6～7月頃黄色の房状の花が葉の脇から多数下がる。熟した冬の実は白色が目立つ。

- ・路線の一部は、歩きやすくするために舗装しております。
- ・階段のある路線が複数あります。(上図参照)
- ・散策路沿道にトイレや水道は設置していませんので、公園トイレをお使いください。

**O ヌルデ** 花期 8～9月 果熟期 秋

名前の由来は、かつてこの木に傷をつけ白い汁を採り塗料に使ったことから。肌の弱い人はかぶれに注意。



**P ミミズバイ** 花期 7～8月 果熟期 秋～冬

実がミミズの頭に似るのが名の由来。伊勢神宮ではトクラベと呼び細長い葉を供え物の下に敷く。



**Q モチノキ** 花期 6月頃 果熟期 秋

樹皮からトリモチを作る。6月頃淡い黄色の花が多数咲く。秋に直径1cm位の赤い実をつける。



**R アオキ** 花期 3～5月 果熟期 11～5月

暗い林内によく生える。枝が青いことが名の由来とされる。実は赤くなり目立つ。



**S アオダモ** 花期 4月頃 果熟期 秋

材質が強く、粘りがあり、プロ野球や大リーグ選手等のバットにも使われている。4月頃白い花が多数咲く。



**T キヅタ** 花期 10～12月 果熟期 翌春

ブドウ科のツタより木質化が目立つ。気根を出して木に這い上がる。



**U シロダモ** 花期 10～11月 果熟期 翌秋

葉の裏が極端に白い。実は翌年の秋に赤く熟し、種子からとれる油はロウソクの原料にも使われた。



**V ノリウツギ** 花期 7～8月 果熟期 秋

樹液は和紙を漉く糊に使われた。7～8月頃白いアジサイのような花が咲く。



**W ハンノキ** 花期 12～2月 果熟期 秋

湿地に強く水に埋もれても生きる。松かさ状の花穂が一年中つく。



**X ナツハゼ** 花期 5～6月 果熟期 夏～

5～6月頃釣鐘状の赤みを帯びた花が咲く。夏にハゼのように紅葉し実は食用になる。



**Y コバノガマズミ** 花期 4月頃 果熟期 夏～

ガマズミより葉が小さく細く、葉柄が短い。花期はガマズミより1か月ほど早い。



**Z ハリエンジュ** 花期 4～5月 果熟期 晩夏～秋

「ニセアカシア」とも呼ぶ。日本で「アカシア」とは本種をさす。アカシア属とは別種。童謡「この道」にうたわれる「あかしや」は本種をさすとされる。「アカシア蜂蜜」もこの花から採取される。



**a ヒメコウゾ** 花期 4～5月 果熟期 夏～

樹皮は強靱な繊維を持ち古くは和紙の原料に使われた。雌花は毛が生えてるように見え独特の形。和紙の原料として有名なコウゾは、ヒメコウゾとカジノキの雑種とも。

